

地域・在宅看護学概論

責任者・コーディネーター	地域包括ケア講座 岩渕 光子 教授		
担当講座・学科(分野)	地域包括ケア講座		
対象学年	2	区分/単位数	講義/2単位
期間	前期		

・学修方針(講義概要等)

地域で生活する人々の健康やQOLの向上を目指した地域・在宅看護の基本的概念、在宅ケアに関わる制度、本人、家族の地域における生活を理解した、多様な場における基本的な支援のあり方を学ぶ。また、地域包括ケアシステムにおける地域・在宅看護の位置づけを理解し、本人・家族、コミュニティへの健康の支援と、看護と介護のチームケアなど在宅における関係機関や関係職種との連携における看護職の役割を学ぶ。
--

・教育成果(アウトカム)

地域で生活する人々を対象とした看護活動を学修することで、そこで暮らす人、在宅療養者および家族の生活の場である地域を捉える方法を理解し、対象者のニーズに合わせたそれぞれの活動の場における看護職の役割を説明できる。また、地域包括ケアシステムにおける多様な関係機関や専門職と地域の人々との連携・協働を学ぶことにより、地域に暮らす人、在宅療養者および家族を支えるために必要な看護の役割を考えることができる。	
【学位授与方針と当該授業科目との関連】 本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。	
1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。
8	コミュニティにおいて、医療職福祉職以外の人や機能と連携し、健康上の課題の解決に向けたネットワークが形成できるように看護職者の地域活動の機能を理解する。
9	変動する国際社会にあつて、看護職者の役割を国際的な視野で認識できる。

・到達目標(SBO)

1. 地域・在宅看護が必要な背景や目的・理念について説明できる。
2. 地域・在宅ケアに関わる保健医療福祉制度、地域包括ケアシステムを理解できる。
3. 地域看護活動における多様な場の特徴について知り、その場における看護職の役割を考えることができる。
4. 国や地方自治体等、行政機関の特徴を理解し、そこにおける保健活動について説明できる。
5. 企業や学校の特徴を理解し、産業保健、学校保健における保健活動について説明できる。
6. 地域の特徴を理解し、生活環境から暮らしの全体像をとらえる必要性を説明できる。
7. 地域・在宅看護における家族のとらえ方を説明できる。
8. 訪問看護ステーション、地域包括支援センター等の在宅療養者および家族を支える看護職の役割を説明できる。
9. 地域アセスメントの方法を理解し、地域で生活する個人・家族・集団・組織を対象とした、健康の保持増進、疾病予防のための支援方法の特徴を説明できる。

・授業日程

【講義】

会場：西1-B講義室

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/11 木 5限	【授業内容】地域看護の理念・目的 ・地域看護学の目的を理解し、看護職の役割・機能が説明できる ・地域アセスメントの必要性を理解し、地域診断・地域看護活動の展開モデル(コミュニティ・アズ・パートナーモデル)におけるアセスメント項目を説明できる ・地域看護活動が展開される場の特性を説明できる 【関連するSBO】1、6 【事前学修:90分】教科書88～94ページを読み、地域アセスメントの意義と活用を整理する 【事後学修:90分】地域アセスメントの方法の要点をまとめ、自分が住んでいる(または実家)の地域の特徴(人口・世帯、健康、保健医療提供体制等)を調べる	地域包括ケア講座 岩渕 光子 教授

4/12 金 2限	【授業内容】地域看護活動の場と特徴：行政 ・保健師の就業先を説明できる ・保健所における保健活動の特徴を説明できる ・市町村における保健活動の特徴を説明できる 【関連するSB0】3、4、9 【事前学修：90分】1年生で履修した「地域健康生活論」の地域看護における看護職の活動の場と役割に関する内容を復習する 【事後学修：90分】保健所および市町村における保健活動の要点をまとめる	地域包括ケア講座 赤井 純子 助教
4/17 水 1限	【授業内容】地域看護活動の場と特徴：産業 ・産業活動に伴う健康問題を説明できる ・産業保健活動の内容を理解できる ・職場における健康確保対策、メンタルヘルス対策を説明できる ・産業保健における看護職の役割を説明できる 【関連するSB0】3、5、9 【事前学修：90分】現代の労働者の健康課題にはどのようなものがあるか調べる 【事後学修：90分】職場における健康確保対策、メンタルヘルス対策の要点をまとめる	地域包括ケア講座 赤井 純子 助教
4/22 月 1限	【授業内容】地域看護活動の場と特徴：学校 ・学校保健の制度としくみを説明できる ・学校保健活動を支える関係機関、関係職種役割を説明できる ・学校保健における養護教諭の活動と役割を説明できる 【関連するSB0】3、5、9 【事前学修：90分】これまでの養護教諭の関りを振り返り、役割を考える 【事後学修：90分】学校保健安全法、健康診断・健康相談、感染症対応、学校環境衛生の要点を復習する	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授
4/25 木 4限	【授業内容】地域看護活動の展開：個別支援（家庭訪問・健康相談） ・家庭訪問や訪問指導の目的と対象を説明できる ・家庭訪問の優先順位を説明できる ・健康相談の目的と対象を説明できる ・健康相談の技術について説明できる 【関連するSB0】3、9 【事前学修：90分】地域で生活する人々を支えるために、教科書P.16-21の「1地域と生活」を読み、「地域」や「生活」をどのように理解すればよいか考える 【事後学修：90分】家庭訪問、健康相談を実施する際の必要な準備や注意事項をまとめる	地域包括ケア講座 赤井 純子 助教
4/26 金 5限	【授業内容】地域看護活動の展開：集団支援（健康教育） ・健康教育の目的と対象について説明できる ・健康教育の対象規模と特徴について説明できる ・健康教育の進め方について説明できる ・地域で行われている健康教育の実態を理解できる 【関連するSB0】3、9 【事前学修：90分】健康教育とは何かを調べ、これまでの生活を振り返り、自分が受けた健康教育を列挙し、その健康教育がどのような目的で実施されていたかを考える 【事後学修：90分】健康教育を実施する際の必要な準備や注意事項をまとめる	地域包括ケア講座 赤井 純子 助教
5/7 火 5限	【授業内容】在宅生活のニーズの理解 ・在宅における生活環境を整備する必要性を説明できる ・暮らしを理解したアセスメントの視点を説明できる ・在宅における生活から価値観、暮らしぶりを考えることができる 【関連するSB0】6 【事前学修：90分】自分の家の間取りから、生活環境整備と健康の関係性を考える 【事後学修：240分】在宅で暮らす人々の思いや希望をもとにしたケアについて、考えたことをまとめ提出する	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授 五日市 瑠美子 助教
5/17 金 5限	【授業内容】在宅療養の場における家族のとらえ方（教科書66～85） ・家族看護理論について説明できる ・家族をアセスメントする方法を知り、家族介護者の健康を考えたケアの視点を説明できる 【関連するSB0】7 【事前学修：120分】講義範囲の教科書を読み、家族支援の概要を把握する 【事後学修：120分】在宅療養の場における家族のとらえ方の要点をまとめる	地域包括ケア講座 藤原 弥生 助教
5/27 月 5限	【授業内容】地域療養を支える制度（教科書142～191） ・フォーマルサービス・インフォーマルサービスを理解し、活用に結びつけることができる ・我が国の保健医療福祉制度の概要を説明できる 【関連するSB0】2 【事前学修：120分】講義範囲の教科書を読み、保健医療福祉制度の概要を把握する 【事後学修：240分】保健医療福祉制度の要点をまとめる	地域包括ケア講座 藤原 弥生 助教
5/31 金 2限	【授業内容】在宅療養を支える訪問看護（教科書198～210、222～226） ・訪問看護の目的、制度、看護職の役割を説明できる ・訪問看護ステーションの設置、運営、サービス利用までの流れを説明できる 【関連するSB0】2 【事前学修：90分】自分が住んでいる（または近隣）市町村の訪問看護ステーションについて調べ、住民向けに訪問看護サービスを受けるまでのプロセスがどのように公開されているか確認する 【事後学修：180分】訪問看護の制度上の位置づけを整理する	地域包括ケア講座 藤澤 純子 助教

6/5 水 5限	【授業内容】 地域看護活動の場と特徴：在宅における活動（訪問看護ステーション） ・訪問看護の目的と内容について説明できる ・在宅看護が関わる療養の場について説明することができる ・訪問看護師とケアマネージャーとの連携について理解できる 【関連するSB0】 8 【事前学修：120分】 教科書p.33-40ページを読み、訪問看護の活動の場と特徴を把握する 【事後学修：120分】 訪問看護ステーションの活動の場と特徴について要点をまとめる	地域包括ケア講座 藤原 弥生 助教
6/7 金 5限	【授業内容】 地域看護活動の場と特徴：在宅における活動（地域包括支援センター） ・地域包括支援センターの機能と役割を説明できる ・地域包括支援センターの看護職の役割を理解できる ・地域包括支援センターの職員配置、地域支援事業の活動内容を説明できる 【関連するSB0】 2、3、8、9 【事前学修：90分】 教科書p.94-102を読み、地域包括ケアシステムの概要を把握する 【事後学修：90分】 地域包括支援センターの役割と業務内容について要点をまとめる	地域包括ケア講座 五日市瑠美子 助教
6/17 月 5限	【授業内容】 地域包括ケアと多職種連携、地域包括ケアにおける連携・協働 ・地域包括ケアシステムにおいて連携が必要な関係機関・関係職種が理解できる ・関係職種の役割を理解し、問題解決に向けた連携・協働の具体的な取り組みを理解できる 【関連するSB0】 2、3、8、9 【事前学修：90分】 教科書p.114-121を読み、地域包括ケアシステムにおける多職種・多機関連携についての概要を把握する 【事後学修：90分】 連携が必要な機関・職種をまとめ、連携の方法について要点をまとめる	地域包括ケア講座 五日市瑠美子 助教
6/19 水 1限	【授業内容】 在宅看護活動の実際（新卒で訪問看護師をしよう）：ゲストスピーカー ・療養生活の場、療養者の状況、看護の関わりの実際から、訪問看護の機能と役割を説明できる ・新卒訪問看護師の成長の過程から、自身の看護職としてのキャリアについて考えることができる 【関連するSB0】 8 【事前学修：120分】 インターネット等で新卒訪問看護師について調べる 【事後学修：360分】 地域で暮らすあらゆる人の尊厳を守る看護について考え、訪問看護の役割をまとめ提出する	地域包括ケア講座 藤澤 純子 助教
6/21 金 5限	【授業内容】 地域・在宅看護の動向と今後の発展（教科書30-33、53、278～294） ・地域における看護実践の変遷を説明できる ・地域・在宅看護の先駆的取り組みから、地域に広がる看護の役割を語ることができる（ディスカッション） 【関連するSB0】 1、9 【事前学修：120分】 国内外の地域で働く看護職の変遷を調べる 【事後学修：120分】 地域・在宅看護の今後に発展に向けて、看護の役割を考える	地域包括ケア講座 岩淵 光子 教授

・教科書・参考書等		教：教科書	参：参考書	推：推薦図書
	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	ナーシング・グラフィカ 地域・在宅看護論① 地域療養を支えるケア	臺有佳	メディカ出版	2022
参	ナーシング・グラフィカ 地域・在宅看護論② 在宅療養を支える技術	臺有佳	メディカ出版	2022
参	基礎からわかる地域・在宅看護論	池西静江	照林社	2021
参	公衆衛生看護学.jp 第5版データ更新版	荒賀直子	インターメディカル	2020
参	コミュニティアズパートナー 地域看護学の理論と実際 第2版	エリザベスT.アンダーソン	医学書院	2007
参	地域・在宅看護論	河野あゆみ	メヂカルフレンド社	2021
参	地域・在宅看護論 I 総論 改訂第3版	石垣和子	南江堂	2023
参	系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論[1]地域・在宅看護の基盤	河原佳代子	医学書院	2022
参	系統看護学講座 専門分野 地域・在宅看護論[2]地域・在宅看護の実践	河原佳代子	医学書院	2022
参	家族看護を基盤とした地域・在宅看護論 第6版	渡辺裕子	日本看護協会出版会	2022

・成績評価方法
【総括的評価】 定期試験50％と、第7回講義後の中間試験40％、課題レポート10％の合計100％にて評価する。 【形成的評価】 各回の講義において、振り返りシート提出を求め、学修の成果を確認する。 適宜、講義時に小テストを実施し、学修状況ならびに理解度を確認する。なお、小テストの点数は成績には反映しない。

・特記事項・その他
【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】 ・レスポンスカード、グループでディスカッションした内容については、適時コメントを伝えるなど、学生にフィードバックする。 ・試験のあとは、WebClassに必要な解説を掲載する。 【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】 保健師（別表1）：公衆衛生看護学 公衆衛生看護学概論 看護師（別表3）：専門分野 地域・在宅看護論

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
講義	プロジェクター	1	講義用スライド投影
講義	書画カメラ	1	講義用資料投影
講義	DVD(ブルーレイおよび一般DVD)再生機器	1	講義時使用